

定期作況報告

(平成 20 年 8 月 20 日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

I 気象概況

7 月下旬から 8 月中旬までの気象は以下のように推移した。

7 月下旬：平均最低気温が 13.4℃ (-1.3℃) と平年より低かったが、平均最高気温は 21.1℃ (+0.1℃) と平年並であったため、平均気温は 17.3℃ (-0.4℃) と平年並であった。降水量は 10.0mm (13%) と平年より少なかった。日照時間は 57.5 時間 (166%) と平年より長かった。畑地温は 16.0℃ (-0.2℃) と平年並であった。

8 月上旬：平均最高気温が 24.7℃ (+1.7℃) と平年より高く、平均最低気温が 17.9℃ (+0.9℃) と平年よりやや高かったため、平均気温は 21.0℃ (+1.2℃) と平年よりやや高かった。降水量は 4.0mm (10%) と平年より少なかった。日照時間は 67.8 時間 (186%) と平年より長かった。畑地温は 17.8℃ (+0.1℃) と平年並であった。

8 月中旬：平均最高気温が 22.3℃ (-0.9℃)、平均最低気温が 14.8℃ (-0.9℃) とそれぞれ平年よりやや低かったため、平均気温は 18.3℃ (-1.1℃) と平年よりやや低かった。降水量は 18.5 mm (56%) と平年より少なかった。日照時間は 29.4 時間 (59%) と平年より短かった。畑地温は 17.1℃ (-1.1℃) と平年よりやや低かった。

以上、この期間を要約すると、平均気温の 3 旬の平均は 18.8℃ (-0.1℃) と平年並であった。降水量は 3 旬とも平年より少なかったため、3 旬の合計は 32.5mm (22%) と平年より少なかった。日照時間の 3 旬合計は 154.7 時間 (129%) と平年よりやや長かった。畑地温は 3 旬の平均は 16.9℃ (-0.4℃) と平年並であった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、降水量、日照時間、畑地温はともに平年並に推移している。

a. 気象表

項目	7月下旬			8月上旬			8月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (℃)	17.3	17.7	△ 0.4	21.0	19.8	1.2	18.3	19.4	△ 1.1	18.8	18.9	△ 0.1
平均最高気温 (℃)	21.1	21.0	0.1	24.7	23.0	1.7	22.3	23.2	△ 0.9	22.6	22.4	0.2
平均最低気温 (℃)	13.4	14.7	△ 1.3	17.9	17.0	0.9	14.8	15.7	△ 0.9	15.3	15.8	△ 0.5
降水量 (mm)	10.0	76.0	△ 66.0	4.0	39.4	△ 35.4	18.5	33.3	△ 14.8	32.5	148.7	△ 116.2
降水日数 (日)	2	6	△ 4	1	4	△ 3	5	2	3	8	12	△ 4
日照時間 (hrs)	57.5	34.5	23.0	67.8	36.5	31.3	29.4	49.1	△ 19.7	154.7	120.1	34.6
平均畑地温 (10cm, ℃)	16.0	16.2	△ 0.2	17.8	17.7	0.1	17.1	18.2	△ 1.1	16.9	17.3	△ 0.4
最多風向	ENE			SW			SSW					
平均風速 (m/s)	1.1			1.9			1.4					

注 1) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2) 平年値は前 10 年間の平均より上川農試天北支場作成。

3) 降水量、降水日数、日照時間の 3 旬平均欄は 3 旬の合計値。

4) △印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値 (4 月 21 日～8 月 20 日)

	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (℃)
本年	1,629	312	501	1,412
平年	1,633	381	575	1,466
比較	△ 4	△ 69	△ 74	△ 54

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（2番草）

作況：やや良

事由：

2番草の収穫期は8月8日と平年より8日早かった。草丈は平年より8cm高く、乾物率が同程度で、乾物収量は平年と比べ平年比が111と多収であった。これは2番草再生時の7月上旬、中旬に降雨があり再生が良好であったためと推察された。

以上より、目下の作況はやや良である。

調査項目：

収 穫 期（月・日）			収 穫 時 草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較
8. 8	8.16	△ 8	79	71	8

注）平年値は前6か年のうち、平成14年（最凶年）を除いた5か年平均値。

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（％）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
1,393	1,243	150	21.6	21.5	0.1	301	271	30	111 %

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（4番草）

作況：不良

事由：

収穫期（8月20日）の草丈は平年と同じで、乾物収量は平年と比べ平年比が82と低収であった。これは生育期間の7月下旬から8月中旬まで降水量が少なかったためと推察された。

以上より、目下の作況は不良である。

調査項目：

草 丈（cm）		
本年	平年	比較
36	36	0

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（％）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
854	966	△112	17.5	19.0	△1.5	149	181	△32	82 %

注）平年値は前6か年のうち、平成19年（最凶年）を除いた5か年平均値。